



くりはら ゆたか
栗原 大

みんなのクラブ
相模原市緑区中野1360
TEL 780-5470
FAX 780-5471

市 政 報 告

相模原市議会議員 **くりはら ゆたか 栗原 大**



日増しに寒さが加わってまいりましたが、緑区の皆さんにおかれましては如何お過ごしでしょうか。
日頃、皆様には何かとお世話になり、ご指導を頂いておりますことに心から感謝とお礼を申し上げます。
さて、昨年の衆議院選挙と今年の参議院選挙では自民党が圧勝し、アベノミクス政策による3本の矢が放たれました。

中でも大企業優先の経済政策の矢は円高から円安へ株価の上昇など景気が徐々に回復し、リーマンショック以前の水準に持ち直してきているとは言え、小規模事業者には、なかなか実感されないばかりか、平成26年4月には消費税が8%に引き上げられ、暮らしへの影響が懸念されるところです。

一方、2020年の東京オリンピック・パラリンピック招致の成功は経済効果に期待が寄せられています。



- ※1. 神奈川駅は橋本駅付近へ設置
(地下式、深さ約30m・幅50m・長さ1km・面積3.5㍒)
- ※2. 関東車両基地は緑区鳥屋へ設置
(地上式、幅約350m・長さ2km・面積50㍒)

そして、相模原市においては、**リニア中央新幹線の橋本駅周辺への設置**とそれに伴い、リニアの優美な車両が地上に姿を見せるビッグプロジェクト、**関東車両基地の緑区鳥屋への建設**が(株)JR東海から環境影響評価書によって9月に発表されました。

これらの計画によって、津久井地域の産業と雇用を生ませ、**自然を生かし、文明と共存、共栄した周遊性のある観光政策**等にどう取組み、経済力を付けられるか津久井地域にとっては生き残りを掛けた振興策にしなければなりません。

それには、**地域と住民を巻き込み、残りは犠牲だけ**と言ったものを造らさせるわけにはいきません。

とにかく、この**リニア中央新幹線車両基地計画**によって影響を及ぼす周辺のインフラ整備等を相模原市は強い姿勢で、JR東海へ要求して、地域と共に取組んで行くことは、緑区の発展には欠かすことが出来ない重要なことです。

そこには、やがて産業経済力がつき、雇用が生まれ「**若者が出ていくまちから、若者が来るまちへ!**」となるからです。

これからも「**市民の皆さんが誰でも幸せに**」をテーマに良い汗をかきながら、残された任期を皆さんと手を携え、力強く走り続けてまいります。

秋から冬に向いめっきり冷え込んでまいります。皆さんにおかれましては、くれぐれも風邪などお召しにならぬよう、ご自愛を心からお祈り申し上げます。

若者が出て行くまちから、若者が来るまちへ!!

相模原市がんばる中小企業を応援する条例

■提案理由

相模原市は首都圏西部における広域的な交流拠点都市として、市内経済の持続可能な発展のためには、中小企業の産業活動を支援することが不可欠であるという基本的な考え方に立ち、中小企業の振興に関する施策を本市市政の重要課題として位置付け、相模原市をより豊かで住み易いまちにするため、議員提案による新規条例が9月定例議会で制定されました。

■目 的

この条例は、中小企業が本市の経済において果たす役割の重要性に鑑み、中小企業の振興の基本となる事項を定めることにより、中小企業の振興に関する施策を総合的に推進し、もって市内経済の発展及び市民生活の向上に寄与することを目的とする。

相模原市岩本育英奨学金基本条例

■提案理由

岩本育英会の解散に伴い、その残余財産(5千5百50万円)の寄付を受け、当該寄付金を原資として学術優秀で経済的理由により就学が困難な者に対する奨学金給付事業の財源とするため、基金の設置とその他所要の定めにより市で提案し9月定例議会で制定されました。

■目 的

財団法人岩本育英会からの寄付金を基礎として、修学が困難な者に奨学金を給付する事業の財源とするため、相模原市岩本育英奨学金基金を設置する。

募集…相模原市緑区少年野球連盟学童部 (会長 栗原 大)

※所属…神奈川県少年野球学童部
※事業…横浜銀行カップ杯・東京新聞旗争奪杯・専修大学カップ杯・東京工芸大学

カップ杯・日本ハムカップ杯・リストカップ神奈川杯・関東学童秋季軟式神奈川大会・神奈川工科大学幾徳杯等、県大会出場の選考大会の開催
厚木市少年野球卒団記念大会出場選考大会・津久井中央ロータリークラブ杯・緑区サマーリーグ大会の開催・帝京大学野球教室・審判員講習等の開催



※募集対象チーム…相模原市緑区内における少年野球(学童)チーム
※大会開催予定…平成26年4月~12月
※その他…詳細は相模原市緑区少年野球連盟学童部
理事長 原田三郎 携帯 080-3085-1282
※25年度 県大会・上部大会出場選考結果

出 場 大 会 名	出場チーム名	監督名
横浜銀行カップ杯	川尻クラブ	田中 浩一
東京新聞旗争奪杯	中央イーグルス	三樹 孝之
専修大学カップ杯	城山ジャガーズ	青木 裕行
東京工芸大学カップ杯	スプリッツジュニアBBC	伊藤 博
日本ハムカップ杯	城山ジャガーズ	青木 裕行
リストカップ神奈川杯	中野リバース	新宮 久宏
神奈川工科大学幾徳杯	城山ジャガーズ	青木 裕行
〃	鳥屋アトムズ	岩田 政彦
〃	川尻クラブ	田中 浩一
〃	スプリッツジュニアBBC	伊藤 博
厚木市少年野球卒団大会	川尻クラブ	田中 浩一
厚木市少年野球卒団大会	中央イーグルス	三樹 孝之

新時代! 「誇り」のもてる郷土と 未来の「子どもたち」のため、直球勝負!!

文教常任委員会での質疑

質疑 1・北相中学校通学路確保について
相模湖の北相中学校に通学する生徒は路線バスの減便等で4km（一里）の道のりを1時間掛けて通学し、保護者も難儀している。
千木良地区の生徒が自転車通学できるよう国道20号線（甲州街道）沿いへ自転車兼用の舗道整備が確保できるよう関係機関へ要請していただきたい。



答弁 1・自転車通学については、学校ごとの対応で許可していて、中学生については生活道路を自分で判断して通学している。
中学校の自転車通学路として危険であれば教育委員会としても地元を含め、土木と相談して、管轄である国土交通省の相武国道事務所への要望を検討していきたい。

質疑 2・市立小、中学校トイレのウォシュレットの設置について
近年、各家庭では清潔面、快適性からトイレのウォシュレット化が進んでいる。児童、生徒に操作方法を教えれば容易に使用できるウォシュレットつきトイレの導入は、快適な学校生活をおくるためにも必要です。トイレの改善とウォシュレット化を伺う。
答弁 2・整備対象なるトイレは547ヶ所あり毎年30ヶ所ずつ整備を進めている。また整備に当たっては、和式トイレから洋式トイレへの改善を優先しているので、今後の検討課題としたい。

一般質問

☆通学路等の安全対策について
問 1・津久井地域等の狭隘通学路において、グリーンベルトカラー舗装を施し、ドライバーの視認性を高めていますが、危険道路箇所解消には至っていません。

安全な歩道の設置が出来るまでの間凹凸のある高視認性路面標示材をグリーンベルトカラー舗装の縁に施しての安全対策は如何か。
答 1・歩道のないカラー舗装化された路側線への凹凸の設置については、高齢者や足の不自由な方々には歩行に支障が生じる課題もありますが、今後、さらに運転者への注意喚起や歩行者の安全確保につき地域の道路状況を勘案して研究してまいります。

☆内郷グラウンドの防球ネットの設置について

問 2・内郷グラウンドのレフト側の隣接地に内郷保育園が移設されましたが防球ネットがないため野球のファウルボールが同施設内へ打ち込まれる危険がありますが、その対応を伺う。
答 2・園児などへの十分な安全確保の観点からも実態を把握して、関係機関と調節し、必要な対策の検討を進めます。



☆与瀬保育園・相模湖幼稚園のリース方式について

問 3・与瀬保育園・相模湖幼稚園施設の併設、移設はリース方式運営とのことですが、建設費・耐久年数・償却費を長期的に考慮した場合、リース総額費が単独事業費に比べて高い試算になり、リース方式の選択は財政負担にならないか伺う。
答 3・今回の建設は設置の老朽化により緊急的に対応するため、設計、施工を一括発注して短期間での建設を可能とし、予算の平準化により単年度の財政負担を軽減いたしました。
今後の建設に当たりましては、それぞれの状況に応じた選択肢を考えてまいります。



栗原大 定例議会一般質問(要約)

平成24・25年
答弁者＝市長・担当部長

☆公共施設・個人住宅における太陽光発電について

問 4・原発に頼らない電力供給が見直されている中、市においては廃棄物処分場跡地へのメガソーラー導入の取組みは、評価します。
そこで、市が保有している全公共施設に太陽光発電の設置と個人住宅への普及促進を図るため、補助金の継続と限度額の引き上げが検討できないか伺う。
答 4・今後、市の施設は新設や大規模改修などのタイミングをとらえて太陽光発電の導入を進めてまいります。
住宅用太陽光発電設備設置補助制度の拡充と継続ですが、制度創設以来の累計3,392件の実績を踏まえるとともに、設置費用の推移や国、県の施策展開を注視して、効果的な支援のあり方を検討してまいります。



☆公共工事費の支払い状況について

問 5・津久井地域内の凍雪害に対する災害復旧の公共事業請負代金の支払いが何ヶ月も先で零細企業者を苦しめている。請負工事発注と精算についての改善策を伺う。
答 5・請負工事等は支払遅延防止法により、請求から40日以内に支払うことにされていますが、予想を超えた大規模な凍雪害に係る緊急工事につきましても迅速な事務処理によって支払いが図られるよう契約方法の見直しを進めてまいります。

☆原発政策について

問 6・政府は大飯原子力発電所の再稼働を認めました。
現在、大量の使用済み核燃料の貯蔵量が1万5千トンあり、これをたとえ地下深くコンクリートで埋設してもやがて地表への放射能汚染の危険は必然で、結果的に莫大な費用負担になります。
使用済核燃料を安全に自然界に戻せる科学技術開発を国が総力で取り組むことと、技術確立がされるまで原発再稼働を凍結するよう、政令指定都市市

長会で国に提言できないか伺う。
答 6・国が定めた今の使用済核燃料の最終処分計画の中で引き続き処理技術の確立等は盛り込まれると思います。
また現在、国の原子力政策が十分明確でなく、再稼働は難しい判断だと考え本市は国の方向性と状況を見据え、必要に応じた対応を図りたいと考えます。



いじめ防止対策について

問 7・この質問については、過去の9月定例議会で、いじめ防止条例制定の質問をいたしました。時の答弁では制定に向けて市長部局と一緒に研究をするとのことでしたが、その後の進展について伺う。
答 7・いじめは近年、複雑多様化しており、学校現場等だけで解決できない事例が多く社会全体での取組が重要で、関係部局とのワーキングで、いじめ防止条例化と子どもたちの学校生活の支援について検討しています。

ねばり強く! 津久井地域への“ザ・ストップ線引”

相模原市は政令市への「線引き」義務付けが緩和されたのを受け、都市計画審議会に旧、津久井、相模湖、藤野3町への線引き是非を含め、15年度までに素案をまとめる方向に入りました。市街化区域に区分されると農地へも宅地並み課税と都市計画税が新たに課せられます。
一方、調整区域に区分されると土地利用が厳しく制限されるため更に過疎化が進み、土地の付加価値もなくなります。とにかく、50万人以下の都市計画区域なら線引きの義務付けが無い例外規定が設けられていることから、津久井地域を衰退させる土地利用政策は絶対させてはなりません。

住 民 相 談 室

ご一報おまちします

事務所
相模原市緑区中野1360
TEL：042-780-5470
FAX：042-780-5471
自 宅
相模原市緑区鳥屋51
TEL：042-785-0701

←相模湖方面

●ウエルパーク ●ダイエー

●事務所 ●横浜銀行 ●日赤病院

●津久井警察署

城山方面→

みんなのクラブ
くり はら ゆたか

栗原 大事務所 TEL 042-780-5470